

遺愛中学 3 年生 38 名が卒業レポートの 中間発表をしました。

11月18日（水）に中学3年生が、3月に発表する卒業レポートの中間発表をしました。遺愛中学校では今年の中学3年生から、全員必修で中学修了の節目として、卒業レポートを作成することになりました。専任教員を生徒1人ずつにつけ、アドバイスをしてもらいながら作成します。今回は生徒3～4人とアドバイザーの先生3～4人の合計6～8人で1チーム（全部で12チームになりました。）を作り、そのなかで中間発表をし、別な先生からの質問やアドバイスを受ける機会としました。生徒の皆さんも先生方も初めての経験で、適度な緊張感を保ちながらも和やかな雰囲気の中で中間発表を終えました。卒業レポートのテーマは生徒自身の興味のあることから選ばれます。例えば「ゆるキャラの経済効果？～函館だったら～」 「海外と日本のお菓子の違い」 「掃除の楽しみ方～ディズニーランドの清掃員から学ぶこと」 「テニスの王子様に学ぶ努力の大切さ」 「オプジーボ（癌の薬）」 「（物理的な）夢について」 「沖田総司～沖田総司をもっと世間に知ってもらうためには」 「遺愛生が生物を気持ち悪いと感じる基準とは」 「ソフトテニスの世界の広がり」 「笑うことについて」 などなどバラエティに富んでいます。3月の発表がとても楽しみです。

2015年11月20日（金）

